

お客様価値創造セミナー 2017

日時：2017年7月11日(火)
13:00～17:30 (受付開始 12:30)

会場：お客様価値創造センター
(みなとみらいセンタービル 4F)

主催：富士ゼロックス株式会社

ご招待 参加無料 / 事前登録制



ごあいさつ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、「デジタルマーケティング時代の《デジタル×アナログ》の融合施策」をテーマに「お客様価値創造セミナー2017」を開催いたします。

デジタルマーケティング全盛の時代ではありますが、マーケティングの最大の効果を考えるならば、デジタル施策だけではなく、デジタルとアナログを組み合わせた施策が重要になってきています。

今回のセミナーでは、融合施策の実証実験の結果や、ダイレクトコミュニケーションとしてのDMの有効性などに関する講演や展示ブースをご用意させていただきました。

ご多用の折とは存じますが、何卒ご来場を賜りたくご案内申し上げます。

敬具

富士ゼロックス株式会社
グラフィックコミュニケーションサービス事業本部
国内営業統括 営業推進部

部長 宇賀神 啓吾



- みなとみらい線「みなとみらい」駅から徒歩1分
4番出口からビル直結
 - JR根岸線・横浜市営地下鉄「桜木町」駅から徒歩12分
- ※当ビルには利用可能な駐車場がありません。お車でご来場の際は、近隣の駐車場をご利用ください。



お問合せ 富士ゼロックス株式会社 グラフィックコミュニケーションサービス事業本部 国内営業統括 営業推進部
メールアドレス seminar0711@fujixerox.co.jp 担当 森・山賀

講演 A-1 13:00-14:30 定員 120名 受付開始 12:30

デジタル化時代にマーケティングを加速する「デジタル × アナログ」の融合施策とは？

日本郵便株式会社 郵便・物流営業部 担当部長

鈴木 睦夫 氏 (写真・左)

富士フイルム株式会社 e戦略推進室 マネージャー

一色 昭典 氏 (写真・右)



生活者が縦横無尽にデジタルとアナログを行き来する中、マーケティング効果の最大化を考えるならば、デジタル施策だけに注力するのは得策ではなくデジタル × アナログを組み合わせた施策設計が大切と考えます。

そもそもデジタルとアナログの施策ではスピードもコストも違い融合できないのでは？ データドリブンマーケティングにおけるアナログ施策とは？ 市場調査や実証実験の結果や実験参加された広告主の生の声も交えながら、デジアナ組み合わせのコツと最適解に迫ります。

鈴木 睦夫 氏 プロフィール

P&Gでキャリアをスタートし、NTT/IMJ/コカ・コーラと一貫してマーケティングおよびデジタルマーケティング領域を歩んできたが、デジタルコミュニケーションの限界を感じて日本郵便でデジタルとアナログの組み合わせ最適解を探り、広く広告業界に発信する役割を担うことになる。

一色 昭典 氏 プロフィール

1991年富士フイルム入社。写真事業部門でマーケティング業務を担当し、2004年頃から写真専門店活性化のコンサルタント業務に従事。11年にライフサイエンス事業部門へ異動し、「アスタリフト」等のEC事業を再構築。13年よりe戦略推進室へ異動し、全社Web活用における戦略構築と企画運営に携わり、事業部を横断したデジタルマーケティングを推進。最近では、欧州と中国のEC事業支援に携わり、富士フイルムのグローバルなデジタルマーケティング推進に注力している。

講演 A-2 15:40-16:20 定員 120名 受付開始 12:30

スマホ+DMで「デジタル × アナログ」を実践 来店・購買などの履歴データを活用したスマートDM

ビートレンド株式会社 企画本部 本部長

宮下 省吾 氏



近年のデジタルマーケティングは、SNSなどの普及によってコミュニケーション手段が多様化し、メルマガでの情報配信だけでは不十分な時代となりました。スマートCRMプラットフォーム『betrend』では、メールに加えてSMS・スマートフォンアプリ向けのプッシュ通知・LINE@にも対応し、更にDMの発送までサポートすることでデジタルとアナログの融合を実現します。

『betrend』では、行動履歴情報(コンテンツ閲覧・来店・購買・クーポン利用など)を取得することができ、これらの行動履歴をもとにお客様をグルーピングすることで、お客様ごとに適した内容のDMを発送することができます。スマートCRMの仕組みを、ご導入企業様の成功事例と共に紹介します。

宮下 省吾 氏 プロフィール

2005年にビートレンド入社。2009年から営業部長を務め、2010年からスマートCRMプラットフォーム『betrend』の製品企画と広報の責任者を担当。2015年に企画本部長に就任。

特別展示 『第31回全日本DM大賞入賞作品コーナー』

昨年展示をして高評価だったDM大賞入賞作品コーナーを今年も設置いたします。最新(第31回)の全日本DM大賞入賞DMの実物とパネル展示を行います。様々なDM事例を手にとってご覧いただける機会ですので、ぜひお立ち寄り下さい。

始めよう「デジタル×アナログ」コミュニケーション 教えます顧客接点の強化ポイント

デジタルマーケティングのゴールは『ブランド価値の最大化』であり、施策がデジタル・アナログを問わず共通のものです。重要なことは『顧客理解のためのデータ蓄積』と、そのデータを活用した『顧客一人ひとりに最適な情報提供』です。デジタル・アナログを組み合わせた最適な情報提供の仕組みと事例をご紹介します。

統合ワークフロー体験モデルご紹介

富士ゼロックスが提唱する「統合ワークフロー」はお客様のシステムや機器を有機的につなげて、各業務プロセスの最適化を目指します。お客様とのワークショップを通じて、お客様が保有する他社の機材も含め最適な印刷ワークフローをコーディネートし、企業活動の最適化をトータルでご支援いたします。

inkjetを用いた書籍印刷自動化

「学参」「マニュアル」から「商業出版物」に至るまで、あらゆる書籍が現在オフセットからInkjetに置き換わっています。なぜInkjetなのか、なぜ自動化なのか。煩雑な受注から入稿、生産管理、製版、印刷、製本、梱包、発送を一気通貫の自動化ワークフローで解決します。

設備投資関連の優遇税制と補助金コーナー ※説明時間注意

デジタル印刷機の導入時に活用できる「中小企業経営強化税制」や「固定資産税の特例措置」などの優遇税制や、ものづくり補助金の概要をご説明いたします。また、申請時に必要となる「経営力向上計画」の策定ポイントや経営支援内容について事例を交えてご紹介いたします。

CMS(カラーマネジメントシステム)

印刷品質の安定と生産性向上を目指すツールJapan Color認証制度に、新たに加わった『デジタル印刷認証』について解説いたします。また、下記ツールの解説や具体的な事例もご紹介します。紹介ツール:Remote Color Management Service(富士ゼロックス)・XMF ColorPath(富士フイルム)・Real Match Assistant(富士フイルム)

iGen5 150新機能紹介コーナー

従来のオレンジ・グリーン・ブルーの5色目にクリアトナーが追加されました。iGenの海外事例・後加工機使用のサンプルのご確認をミニセミナー形式でご紹介します。また、海外で販売されている厚紙キット(※国内導入未定)の厚紙サンプル610μ(530g/m²相当)をご確認いただけます。

『全日本DM大賞から成功事例を学ぶミニセミナー』

国内外のDMに精通した講師による、「第31回全日本DM大賞受賞作品」の中から、注目すべき作品をわかりやすく解説するミニセミナーです。

- ※特別展示を除く全ての展示ブースでは30分毎に説明を行います。下記のタイムテーブルで説明時間をご確認ください。
- ※「設備投資関連の優遇税制と補助金コーナー」の説明は14:30-14:55、15:30-15:55、16:30-16:55の計3回です。
- ※掲載以外の展示が追加になる場合があります。

タイムテーブル

	13:00-14:30	14:30-14:55	15:00-15:25	15:30-15:55	16:00-16:25	16:30-16:55	17:00-17:25
セミナー	講演 A-1			講演 A-2 (15:40-16:20)			
展示ブース		○	○	○	○	○	○

お申し込み

下記のお申し込み専用ページよりお手続き下さい。(各講演とも定員120名になり次第締め切らせていただきます)

URL <http://c.fujixerox.co.jp/d0711> 申込締切日 7月7日(金) 18:00

コード ※必須 ナンバー ※記載があればこちらも入力して下さい